

「第1回相原病院・相模原ロイヤルケアセンター合同医療公開講座開催」

5月23日（土）13時30分より、JR横浜線橋本駅近隣のイオン6階「ソレイユさがみ」にて、相原病院と相模原ロイヤルケアセンターの合同医療公開講座を開催致しました。

演題は相原病院院長川村先生による「認知症について」、相模原ロイヤルケアセンターの相談員阿部による「施設って何?」、相原病院リハビリテーション科荒井氏を中心に2施設リハビリテーション科合同発表の「認知症リハビリ」の計3題を講演致しました。

結果的に63名の参加があり、杖歩行の参加者などが窮屈に感じない程度の広さで公開講座を行う事ができました。

川村院長と阿部は2015年の介護保険改正・地域包括ケアを交えた内容で、今後の医療・介護における日本の動向を視野に入れた講演となりました。また、「認知症リハビリ」では運動を交えた講演を行い、笑いもおこる賑やかな雰囲気で行われました。

アンケートでは「医療と介護の連携の大切さを理解できた」等の感想を頂き、「次回も是非参加したい」「4～6ヶ月に1回は開催してほしい」という方もいらっしゃいました。今後も定期的に参加し、いずれは相模原市でも大きなイベントとして認知されるよう取り組んでいきたいです。

